

## 研究プロジェクト

### 1) 食物アレルギーに関する研究

#### ① 治療法に関する研究：

重症食物アレルギー児に対する少量導入経口免疫療法、 $\gamma$ オリザノール併用経口免疫療法、LGG 併用経口免疫療法、鶏卵アレルギーに対する経皮免疫療法（NHO 三重病院との共同研究）、牛乳アレルギーに対する経皮免疫療法（NHO 三重病院との共同研究）

#### ② 診断・管理の安全性向上に関する研究：

重症即時型鶏卵アレルギー乳児に対する完全除去防止の効果に関する研究、加熱鶏卵パウダーを用いた段階的経口負荷試験、加熱牛乳パウダーを用いた段階的経口負荷試験、アレルゲンコンポーネントを用いた診断法の確立、小児期の花粉-食物アレルギーにおける新規管理法の確立に関する研究調査、食物アレルギーの診療サポートアプリケーションの開発、ベンチマークドーズ法によるアレルギー症状誘発確率の検討、学童期以降に発症した食物アレルギーの自然歴に関する研究、稀少アレルゲンによるアナフィラキシーに関する研究（NHO 三重病院との共同研究）

#### ③ 発症予防に関する研究：

新生児早期の食事介入による即時型食物アレルギーの発症予防効果の研究、乳児アトピー性皮膚炎への早期介入と経口免疫寛容誘導によるアレルギーマーチ進展の予防効果を探索する前向きコホート研究（国立成育医療センターとの共同研究）

#### ④ 基礎研究：

重症食物アレルギーのマイクロバイーム解析、重症果物アレルギーのアレルゲン解析、果物アレルギーのアレルゲンコンポーネント解析（京都大学との共同研究）、ゴマアレルゲン解析（大阪総合保育大学との共同研究）、食物アレルギー患者における尿中メディエーターの解析（TFS との共同研究）、ピーナツアレルギー患者のエピトープ解析（Ukko 社との共同研究）、ピーナツアレルギー患者のエピトープ解析（Ukko 社との共同研究）、小麦アレルギー患者のエピトープ解析（Ukko 社との共同研究）

### 2) アレルギー性鼻炎・スギ花粉症・気管支喘息に関する研究

#### ① 治療法に関する研究：

ダニおよびスギ舌下免疫療法の有効性と安全性、ダニおよびスギ皮下免疫療法の有効性と安全性

#### ② 基礎研究：

免疫療法による免疫学的応答の変化に関する解析、気管支喘息患者のダニアレルゲンコンポーネントのプロファイル解析、アレルギー用バイオチップを用いた気管支喘息発症予測モデルの開発

### 3) アトピー性皮膚炎に関する研究

#### ① アトピー性皮膚炎患者における皮膚バリアに関する研究

### 4) その他の事業

- ①食物経口負荷試験の標準的施行方法の確立
- ②食物アレルギーの診療の手引き 2020 作成
- ③食物経口負荷試験の手引き 2020 作成
- ④即時型食物アレルギーによる健康被害に関する全国実態調査
- ⑤食物経口負荷試験の実施状況調査

## **業績（2020 年度）**

### 1) 研究費

AMED（代表 1 件、分担 2 件）、厚生労働科学研究費（代表 1 件、分担 3 件）、NHO ネットワーク研究費（代表 2 件、分担 5 件）、科研費（代表 2 件、分担 4 件）、科研費（代表 2 件）、消費者庁（代表 1 件）、内閣府（分担 1 件）、J milk（代表 1 件）

### 2) 論文

欧文原著：30 件、和文原著：3 件、著書総説：26 件、国際発表：45 件、国内発表：53 件  
掲載雑誌名：Allergy、Allergol Int、Curr Opin Allergy Clin Immunol、Int Arch Allergy Immunol、J Allergy Clin Immunol Pract、Pediatr Allergy Immunol、World Allergy Organ J、World Allergy Organization (WAO) Junior Member News、アレルギー